

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2005-345315(P2005-345315A)

【公開日】平成17年12月15日(2005.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-049

【出願番号】特願2004-166476(P2004-166476)

【国際特許分類】

G 01 N 35/10 (2006.01)

C 02 F 1/00 (2006.01)

G 01 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 01 N 35/06 F

C 02 F 1/00 Z A B V

G 01 N 1/00 1 0 1 N

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月31日(2007.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

この実施例における全リン測定装置における全リン測定の動作を図3のフローチャート図を参照して説明する。

試料水の採水前に、ポートバルブ28a, 28bを介して塩酸溶液26をチューブ50に流し、その後、純水27をチューブ50に流してチューブ50内を洗浄する。

試料調整槽21の試料水をポートバルブ28a、28bを介してシリンジポンプ37に計量して採取し、必要に応じてポートバルブ28aを介して純水27をシリンジポンプ37に吸入して希釈する。次に前処理として、試料水が約1Nになるようポートバルブ28aを介して硫酸24を添加する。硫酸の添加により試料水に含まれている縮合リン酸の加水分解が促進される。